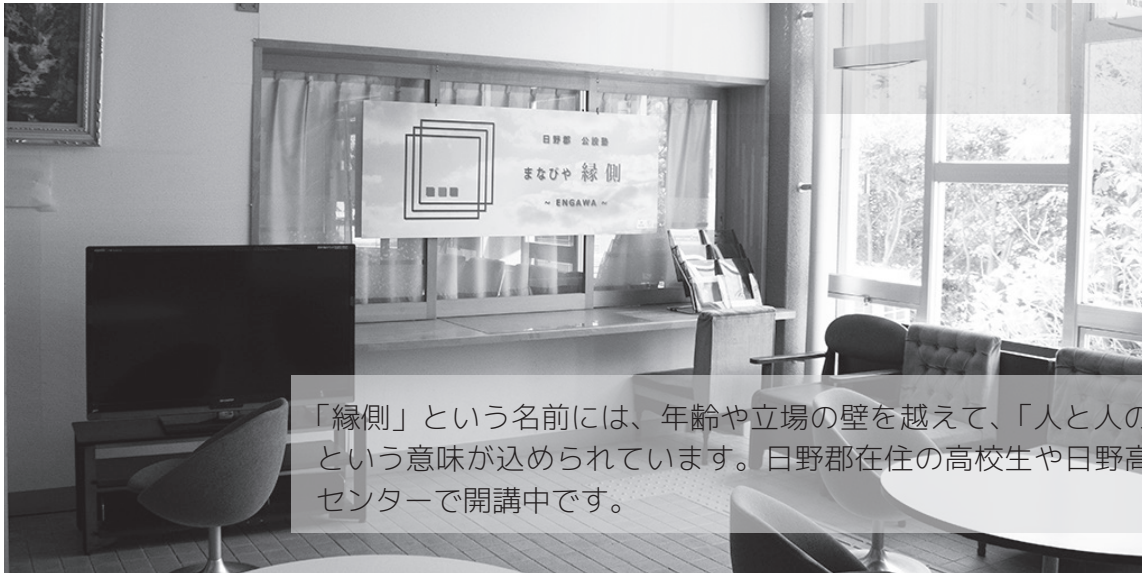


へようこそ！

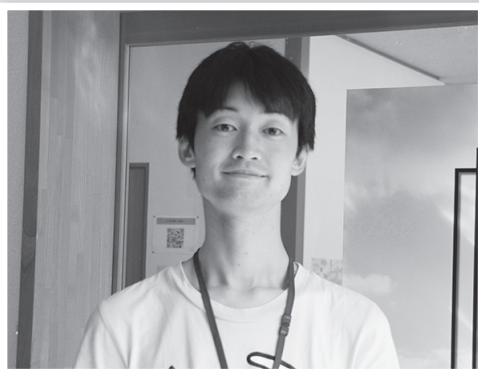
まなびや縁側って？

まなびや「縁側」は、日野町・江府町・日南町の日野郡3町が連携して設立、運営する公設塾です。高校生の進路実現や、地域の仲間との交流が続くように、「学習支援」まなびや縁側「地域とつながる居場所」の2つの機能を備えた公設塾を設置しました。



「縁側」という名前には、年齢や立場の壁を越えて、「人と人のつながり=縁」を紡ぐ場所という意味が込められています。日野郡在住の高校生や日野高校生を対象に、町山村開発センターで開講中です。

講師陣の紹介



なかたに しゅうや
中谷 柁哉 (日野町地域おこし協力隊)

この4月からまなびや「縁側」の講師として、主に理数科目を担当している中谷です。出身は愛知県で、現在は根雨に住んでいます。日野町は夜が涼しくて、散歩するのももってこいですね！

まなびや「縁側」では、学校の勉強のサポートだけでなく、生徒が好きなことや興味のあることを地域に出て探究し、地域の皆さんと見て触れて学んでいくことに取り組んでいます。日野町の皆さん、町中で生徒たちを見かけたらどんどん声をかけてください。そして一緒に学んでいきましょう！



ささき としひろ
佐々木 俊宙 (日南町地域おこし協力隊)

まなびや「縁側」で主に英語を担当している佐々木です。出身は東京都。日野町のオシドリには圧倒されました！

学校ではなかなか体験できないことをまなびや「縁側」では学べます。生徒がやりたいことを、積極的にサポートしていきたいと思います。

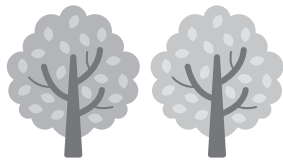


あべ まさき
阿部 将樹 (江府町地域おこし協力隊)

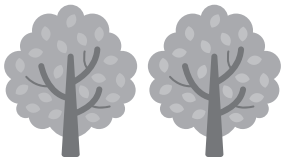
まなびや「縁側」で主に国語を担当している阿部です。出身は山形県。日野町は自然豊かで良いところですが、虫が苦手な自分には大変な

場面もしばしばありますね…。

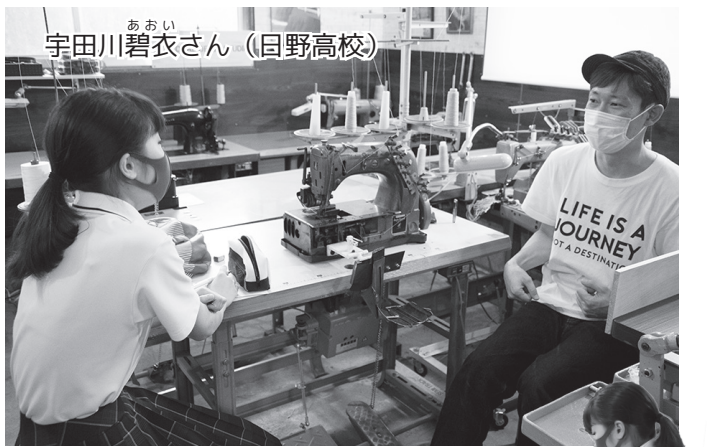
まなびや「縁側」の講師は3人それぞれ違う個性を持っているので、多様な指導を受けることができますよ！



まなびや縁側は…
地域がまなびのフィールドです！



CASE. 1 ヴィンテージデニム工房「B.O.T」
 で取材！



あおい
 宇田川碧衣さん（目野高校）

8月20日、デニム工房「B.O.T」（下榎）へ、デニムに興味があるという宇田川碧衣さんが取材に訪れました。デニム職人の竹永正俊さんに、「ジーンズを作ろうと思ったきっかけ」や、「日野町が今後どうなっていて欲しいか」などを質問。さらにデニムに対して興味を持った様子でした。



デニムに対しての熱い
 想い、受け取りました！

CASE. 2 今と昔を地図で比較！根雨駅周辺
 をフィールドワーク

8月21日、歴史に興味があるという高橋奈々美さんが、古地図と現在の地図を比べながら、根雨駅周辺の町中をフィールドワークしました。歩きながら出会った住民の皆さんに、昔あった建物や店のことを聞きながら、地域の変化を体感。昔とは大きく変わった地図を片手に、根雨の町を探索していきました。



◀お話を聞く中で、鳥取県西部地震の写真など昔の写真も見せてもらいました。



地図を見るだけじゃわからなかったことがたくさん！

高橋奈々美さん（目野高校）

さらに！地域活動ではこんなことも…

木を使った机を作りました！

地域の皆さんの力を借り、まなびや「縁側」の生徒たちが、塾で使用する机を手作りしました。DIY 初体験の生徒たち。試行錯誤



しながらも、立派な机が完成！木を使って作った机は温かみがあり、いい香りがします。自分たちで汗を流しながら作った机。勉強もはかどりそうです！

自分たちで作った丈夫な机！木の香りでリラックス効果も期待できそう～♪



◀生徒が机作りに苦戦している姿を見かけ、地域の皆さんが手伝っていただきました

